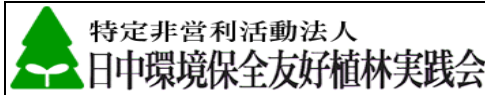


# 毎年中国で植林活動を行っています



## 主な活動

- ◆ 中国の緑化推進のための植林事業
- ◆ 中国の緑化推進のための植林事業の広報誌などによる普及啓発事業
- ◆ 中国の緑化推進のための森林保全に関する調査、研究、情報収集事業
- ◆ 中国の緑化推進のための地球環境保全・改善事業
- ◆ その他目的を達成するために必要な事業

日中環境保全友好植林実践会の活動履歴		
1999	H11.5.1	第1回植林事業を中国黒龍江省饒河県で実施
2000	H12.5.3	第2回植林事業を、中国黒龍江省饒河県で実施
2001	H13.5.1	第3回植林事業を、中国黒龍江省饒河県で実施
2002	H14.4.27	第4回植林事業を、中国黒龍江省饒河県で実施
2003	H15.4.26	第5回中国「サーズ」の影響で急遽中止となる
2004	H16.4.18	第6回植林事業を、黒龍江省東京城で実施
	H16.8.4	8月4日東京都の認可を受け、NPO 法人となる
2005	H17.4.16	第7回植林事業を、黒龍江省東京城で実施
2006	H18.4.8	第8回植林事業を、遼寧省鞍山市岫岩県で実施
2007	H19.4.14	第9回植林事業を、遼寧省鞍山市岫岩県で実施
2008	H20.4.12	第10回植林事業を、遼寧省鞍山市岫岩県で実施
2009	H21.4.11	第11回植林事業を、遼寧省鞍山市岫岩県で実施
2010	H22.4.10	第12回植林事業を、遼寧省大連市花園口で実施

## 毎年中国で植林ボランティア活動を行っています。

昨今の地球を取巻く環境は、発展途上国などの急激な経済活動の活発化と共に温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、生態系破壊など様々な要素が絡み合って悪化の一途を辿っています。CO<sub>2</sub> 排出量が近年大きな問題になっていますが、その軽減には植林が有効であることは周知の通りです。中国は日本の割箸の原木産地で、その95%以上を依存しています。当団体は割箸の輸入や販売、消費に携わっていた業界団体4社が1998年に幹事会社となりボランティア団体を発足させました。以来11年に亘り毎年会員30名以上が参加し現地林業局と協力して植林と日中友好活動を行っています。

この間、黒竜江省、遼寧省と我々は毎年中国各地で植林を行ってまいりましたが、その度に山々に木々の少ないのを目の当たりにして、益々植林の必要性を痛感しています。この植林活動にご賛同ご支援いただける企業、個人の皆様の入会を広くお待ちしております。



問合せ：特定非営利活動法人 日中環境保全友好植林実践会  
〒113-0034 東京都文京区湯島3-1-3 MSビル  
TEL 03-3836-9408 ホームページでも詳細がわかります。  
FAX 03-3836-5215 ※詳細、入会、寄付に関しては裏面をご覧ください。

URL <http://www.syokurin.com>  
E-mail: [info@syokurin.com](mailto:info@syokurin.com)

## 日中環境保全有効植林実践会の活動詳細

■この会が出来た経緯・・・日本で使用される割箸は、中国からの輸入にその95%以上を依存しています。発足した1999年当時は環境問題が大きくクローズアップされるようになり、割箸を取り扱う業界は敏感に感じ取り実効ある行動を起こそうと植林ボランティアを企画して、幹事会社（榎吉野家、中国パール販売株、中国パール化成株、水野産業株）を中心に賛同会社を募って発足しました。（会員数：法人会員30、個人会員13／2010.6現在）

### ■活動の詳細

- ・ 第1回から第4回までは黒龍江省饒河<sup>ようが</sup>県で主に針葉樹のカラマツを植樹（毎年10万本）
  - ・ 第5回はサーズの影響で日本からの会員は参加できず、資金のみ援助。（カラマツ10万本）
  - ・ 第6回と第7回は黒龍江省東京城で、赤松やカラマツなどをそれぞれ75,000本の植樹。
  - ・ 第8回・第9回は遼寧省鞍山市岫岩県で、コウカク(皂角)、朝鮮五葉(紅松)、ナラカシワ(榿櫟)、キハダ(黄菠夢)の4種類を各回31,000本植樹。（合計70,000本）
  - ・ 第10回・11回も遼寧省鞍山市岫岩県でキハダ、ナナカマド、雲杉、梨、栗、杏などを合計10万本植樹。
  - ・ 第12回は遼寧省大連市花園口老古林村において銀杏、紅葉、雲杉を計4万本植樹。翌年も同地で実施予定。
- ※ 第7回までは、地元の要請で木の種類を決めていましたが、第8回からは「本物の森」造りのために木の種類を増やし、土を肥やす落葉広葉樹とし長期間（50年間）伐採しない契約を地元と締結しました。
- 従来までの針葉樹では、木の生長は早い土地がやせて森としての再生力が弱まり、森としてのもう一つの目的である自然災害の防止の面でも見直しが必要であることがわかり、樹種の変更と種類を増やすことにより、それらを改善する目的もあります。

## 入会のご案内

- 年会費・・・ 個人正会員 10,000円／1口（何口でも可）  
団体及び法人正会員 50,000円／1口（何口でも可）
- 寄 付・・・ 団体・個人とも 3,000円／1口（何口でも可）
- 入会申し込み：法人・個人会員種別、〒番号、ご住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスを記入の上下記へご記入いただき、同時に年会費の納入もお願いいたします。（Eメール、FAX どちらでも）  
（入会者には記念品の贈呈、会員証の発行、会報の送付、情報の提供などをいたします。）

※正会員は総会議決権があります。定時総会は毎年1回6月に開催されます。

## 申 込 書 (FAX03-3836-5215)

会員の種別	個人・団体及び法人・賛助	名称・氏名	
住所	〒		電話
会費の口数	口 円	寄付 口 円	FAX
E-メールアドレス			備考

- お振込先 : 会費は下記口座宛てにお振込みくださいますようお願い致します。  
なお、お振込み料金は、貴台にてご負担くださいませ。  
お振込先 : 三菱東京UFJ銀行 秋葉原支店  
口座番号 : 普通預金 3951682

口座名義 : 日中環境保全友好植林実践会 事務局長 <sup>なかたたくみ</sup> 中田武巳

問い合わせ [info@syokurin.com](mailto:info@syokurin.com)  
ホームページ URL <http://www.syokurin.com/index.html>



問合せ：特定非営利活動法人 日中環境保全友好植林実践会  
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-1-3 MS ビル

TEL 03-3836-9408

FAX 03-3836-2489

URL <http://www.syokurin.com>

E-mail: [info@syokurin.com](mailto:info@syokurin.com)

ホームページでも詳細がわかります。

※詳細、入会、寄付に関しては裏面をご覧ください。

